



岩手県立高田高等学校の特色化・魅力化ビジョン

教育目標

知・徳・体の調和のとれた人格の完成を目指し、地域や社会の復興・発展を担う有為な人材を育成する。

スクール・ポリシー（3つの方針）

【アドミッション・ポリシー】 このような生徒を待っています

●基礎的な学力を有している生徒。

と

以下のいずれかに該当する生徒。

- 本校の教育内容に興味・関心を持ち、入学後も前向きに取り組む生徒。
- 自分や仲間を大切に、個性や長所を伸ばそうと努力する生徒。
- 自らの成長や夢の実現を通して、地域や社会の復興・発展に貢献したいと考える生徒。
- 部活動や生徒会活動などに意欲的に取り組む生徒。

【カリキュラム・ポリシー】 このような学びを行います！

学校
共通

- 「わかる授業」の実践や、「主体的・対話的で深い学び」により、確かな学力を身に付けさせる教育活動を進めます。
- 特別活動や体験活動など学校の教育活動全体を通じて、豊かな心や協調性を培う教育活動を進めます。
- 体育・健康に関する指導など学校の教育活動全体を通じて、健やかな心と体を養う教育活動を進めます。
- 自治体や関係機関と連携した復興・防災・減災教育により、震災の教訓を確実に引き継ぐ教育活動を進めます。
- SDGs（持続可能な開発）の理念を踏まえ、地域や産官学と連携して行う、総合的な探究の時間を中心とする取組である「T×ACTION（タクション）」やキャリア教育、国際交流事業等を通じて、グローバル人材として必要な課題発見能力、解決能力等を培う教育活動を進めます。

普通
科

- 多様な進路希望に応じた教育課程を編成し、生徒個々の進路希望の実現を図る教育活動を進めます。

海洋
シス
テム
科

- 水産科目の授業や実習を通して、実践的知識の習得と技術力を養成する教育活動を進めます。

【グラデュエーション・ポリシー】 このような力を伸ばします！！

学校
共通

- 幅広い知識と教養を身に付けるとともに、知識や技能を活用する力を育成します。
- 自他の生命や人権を尊重し、他者と協働して活動する力を育成します。
- 生涯を通じて健康な生活を送ることができる健やかな心と体を育成します。
- 震災の教訓を地域と共有しながら、防災・減災に関する高い意識を育成します。
- SDGs（持続可能な開発）の理念を理解し、国際的視野を持って、地域や社会の復興・発展に貢献しようとするグローバル人材として必要な資質を育成します。

普通
科

- 多様な進路希望に対応できる確かな学力を育成します。

海洋
シス
テム
科

- 将来の水産業を担う実践的知識と技術力を育成します。



岩手県立大船渡高等学校全日制スクールポリシー

校訓『自主獨立』

自分の責任において自分の力と意思で物事を成すこと

カリキュラムポリシー

このような学びを行います！

(主体的) 自ら学びたくなる自走する学び
(大船渡学) 様々なやりたいことを、実践できる探究の学び
(協働的な学び) 多くの体験がもたらされる学び
(情報化) 各教室に配備された情報機器を活用した学び

【特色ある教育課程】
自ら問を立て、探究し、
さらに新たな問を導く。
繰り返す学び
大船渡学

【連携先】
地元企業
地元公共団体
NPO法人

探究力

生涯を通して真理を求め、
自ら主体的に学ぶ力

リーダー

創造的な発想と向上心を持ち、様々な分野で力を発揮するリーダー

人間力

これからを豊かに生きる
土台となる力

グラデュエーションポリシー

このような力を伸ばします！

【アドミッションポリシー】 このような生徒を待っています！

(意欲) 夢の実現に向けて努力する生徒
(探究心) 過去に学び、今に向かい、未来を考える生徒

(向上心) 常に「より良いこと」に向かう生徒
(学習) 知識の獲得に励む生徒



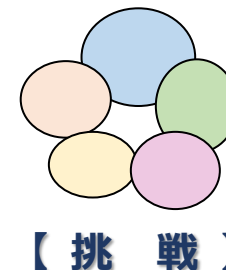
岩手県立大船渡高等学校定時制 特色化・魅力化ビジョン

教育目標

校訓【自主独立】

自分の責任において
自分の力と意思で物事を成すこと

- 1 真理を求め、自ら主体的に学ぶ姿勢を持つ青年の育成
- 2 互いに個性を尊重し、敬愛する心を持つ青年の育成
- 3 心身の調和がとれ、強くたくましい精神力と体力を持つ青年の育成



学び直しの時間を設け、**基礎的な知識と技能の習得**を大切にします

《 知識・技能 》

防災教育・健康教育・キャリア教育を柱に、**探究的な学び**を推進します

《 思考力・判断力・表現力等 》

外部連携により諸活動を充実させ、**自己理解**を深め、**自己実現**につなげます

《 学びに向かう力・人間性等 》

学習
環境

自己のペースに応じて3年間での卒業、または4年間での卒業を選択できます

教育の**ユニバーサルデザイン**化を充実させ、安心して安全な学習環境を提供します

【 特色ある教育課程 】

食生活と健康（健康教育）

総合的な探究の時間

（防災教育、キャリア教育）

【 魅力化協働パートナー 】

地元企業・地域関係者

定時制の特色を理解し、本校の学びに主体的に取り組もうとする生徒

多様な価値観と自他の人格を尊重し、仲間とともに集団生活を送ろうとする生徒

基礎学力の育成、学校生活・地域社会での諸活動などの活動に意欲的に取り組もうとする生徒

学校生活など諸活動から得たものを生かし、**将来の自己実現**を真摯に考えようとする生徒

学校や地域社会の一員として**必要なルール**、**健康的な生活習慣**を身につけようとする生徒



定時制農園

《このような力を伸ばします》
グラデュエーションポリシー

《このような学びを行います》
カリキュラムポリシー

《このような生徒を待っています》
アドミッションポリシー

農芸科学科

アドミッションポリシー

園芸、食品生産技術や経営、草花や造園技術を通して快適な生活空間の創造や、食品衛生や食の安全・安心に興味・関心があり自ら課題を見つけ、意欲的に取り組みたい人

Agriculture

農芸科学科

- ・栽培から加工、販売まで一貫した教育活動
- ・先進的な技術が学べる研修
- ・地域産業を担うための取り組み



機械電気科

Machine Electronics

- ・機械と電気、両分野の幅広い講義や実習、体験的な深い学び



機械電気科

アドミッションポリシー

工業のスペシャリストを目指し、次世代の担い手となる意欲を持った人

カリキュラムポリシー

(このような学びを行います)

- 基礎・基本を大切にしながらきめ細かな指導の実践を行います。
- 幅広い視野を身につけるために他の専門科目を学ぶ横断的な学習も行います。
- 地域の教育的資源を活用し、地域と連携した教育活動を行います。

Cooking

食物文化科

- ・各種検定を通して自ら学ぶ意欲を高める学習
- ・日本・西洋・中国料理の基礎を学び、技術を向上
- ・集団給食調理での実践力、調理師免許取得

食物文化科

アドミッションポリシー

食に興味関心があり、調理が好きな人、知識・技術の習得に向けて、根気強く取り組める人、将来食関連分野で働きたい人、将来に向けてChallengeできる人

情報処理科

Information

情報処理科

アドミッションポリシー

情報機器に触れ、自己の学びを地元の活性化に生かし、商業の学び、ビジネスのしくみやマナーなどを学び将来の進路に向けて頑張る意欲を持った人

- ・自ら学ぶ姿勢を持たせ、ビジネスの基礎知識や簿記会計リテラシー、情報処理能力を高める
- ・プログラミング能力を活かし高度技術を学ぶ



【教育目標】

専門教育・人間教育を実践し、地域・時代を支える自立した人間を育成する学校

グラデュエーションポリシー

(このような力を伸ばします)

- 人間教育と専門教育を通じて、地域の産業を支える人材を育成します。
- 生涯にわたって学習する意欲と態度を育てます。
- 部活動、ボランティア活動、地域交流活動等を通して豊かな人間性を育みます。

学校と地域との協働

管内中学校

大船渡東高校PTA・同窓会

県立農業大学校 大船渡市 関係企業

大船渡市商工会議所 J A おおふなと

社会福祉協議会 ロータリークラブ

アドミッションポリシー

(このような生徒を待っています)

- 自ら課題を見つけ意欲的に取り組む生徒
- 自己の学びを地元の復興に活かす生徒
- 地域環境に配慮できる生徒

岩手県立住田高等学校 特色化・魅力化ビジョン



教育目標

自主 創造 至誠 共生



スクール・ポリシー（3つの方針）

【Graduation Policy】

自然環境の保護、ジェンダー平等、社会的弱者への思いやりと相互扶助の精神をしっかりと持ち、人間関係の基本となる礼儀作法を身につけた生徒を育成します

【Curriculum Policy】

文部科学省指定「研究開発学校」による新設教科「地域創造学」を教育課程の中心として位置づけ、地域社会との協働をととして「自主・創造・至誠・共生」の育成を目標とした授業を行います

【Admission Policy】

時代を先取りし、過去の自分にとらわれることなく新しいことに挑戦して、地域社会の活性化に貢献したいと考えている生徒を募集しています

魅力化協働パートナー（主な連携先）

住田町教育委員会 住田町社会福祉協議会 一般社団法人邑サポート 一般社団法人SUMICA 住田町商工会 ふるさと創生大学、住田町立小・中学校

岩手県立釜石高等学校全日制 特色化・魅力化ビジョン



学校教育目標

- ・「知・徳・体」を備え、調和の取れた人間形成
- ・豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成
- ・広い視野を持ち、社会に貢献する人材の育成

特色ある教育課程

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業
国際的視野と科学的探究能力を併せ持ち、地域に新しい価値を生み出すSTEEL人材の育成を目指します。

※ STEEL= STEAM+Education+Entrepreneurship+Local
の造語

○SS総探（普通科・理数科）

「地域科学探究」「探究基礎」「ゼミ活動」の3つのプログラムの中で、先輩のノウハウをもとに大学、地域人材などと共同して課題研究に取り組みます。

○科学者養成研修（理数科）

「理数科基礎合宿」「統計学・データサイエンス科学」「プログラミング実習」などの研修を通して、科学研究の在り方を学びます。

○科学英語・課題研究英語発表会（理数科）

○オンライン留学・ペンパルプロジェクト・海外研修
（普通科・理数科・希望者）

連携先（魅力化協働パートナー）

- ・学校関係者・地域関係者・SSH関連関係団体・その他

三つの方針（スクール・ポリシー）

グラデュエーション・ポリシー

- ・確かな学力を身につけ、変化し続ける社会の中においても学び続けることで、可能性を切り拓く意志（こころ）を持った生徒を育てます。
- ・社会の中で自らの価値を発揮しようとする姿勢を持ち、将来のあるべき姿を思い描ける豊かな意志（こころ）を持った生徒を育てます。
- ・失敗しても立ち直り、必要なときには勇気を持って他者に助けを求めることができる、鋼鐵（はがね）の強さとしなやかさを持った生徒を育てます。

カリキュラム・ポリシー

- ・高校での学びが社会生活に活かされると実感することで、学ぶ意義を理解し、自ら課題を発見し解決しようとする姿勢を培います。
- ・学校内外のさまざまな人と関わる中で、多様な生き方のモデルを獲得し自らの強みを発見して自分の進路を見通す力を養います。
- ・学校が生徒の身体・精神の安全が保障される場であることを前提として、生徒が自ら挑戦し、行動することで自立を促す場として機能するカリキュラムを進めていきます。

アドミッション・ポリシー

- ・これまでに学んだことを釜石高校での学習に活かし、自分の興味のある分野に留まらず幅広い学問領域について学ぶ意欲を持った生徒
- ・自身と価値観の異なる相手ともコミュニケーションを取ろうとする、他者に対して開かれた姿勢を備えた生徒
- ・やりたいこととやるべきことの折り合いを付け、規則正しい生活習慣を積み重ねることができる生徒

岩手県立釜石高等学校定時制 特色化・魅力化ビジョン



このような
学びを行います！

校訓 文礼一如

学校教育目標

- ・「知・徳・体」を備え、調和の取れた人間形成
- ・豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成
- ・広い視野を持ち、社会に貢献する人材の育成

このような力を
伸ばします！

カリキュラム・ポリシー

- ・基礎学力の定着を目的とし、中学校段階からの学びなおしと高校での学習の基礎習得を中心とした授業を展開します。
- ・普段の学校生活、体験学習等の行事をとおして、他者との関わり方を学ぶとともに、主体性や協働意識を育みます。
- ・総合的な探究の時間や進路学習をとおして、自己実現のための足掛かりになるよう学びを推進します。

連携先
(魅力化協働パートナー)
・学校関係者
・地域関係者
・定時制教育振興会
・その他

このような生徒を
待っています！

特色ある教育課程

- 産業体験学習
漁業や林業をはじめとする釜石地域の一次産業について学びます。
- 防災体験学習（いわての復興教育推進事業）
東日本大震災を教訓として、日頃から防災意識を高めるために実施します。
- 各種体験学習
令和5年度は陶芸体験、野外炊飯、ニュースポーツ体験等を実施しました。
- 校内生活体験発表大会
自分の生活体験を文章に表すことによって、自分自身を振り返る機会とし、目的意識をもったより意欲的な生活を送るための励みとします。
なお、本大会は岩手県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会参加生徒の校内選考会を兼ねています。

グラデュエーション・ポリシー

- ・基礎からしっかり学び、確かな学力を身に付け、主体的に判断できる力を育てます。
- ・学校生活を通し、多様性を認め合い、他者を思いやることのできる心を涵養します。
- ・物事を広い視野でとらえる力、自分の考えを伝える力、他者の意見に耳を傾け理解する力を育みます。

アドミッション・ポリシー

- ・定時制でしっかりと学ぶことを希望し、こつこつと努力を積み重ねられる生徒。
- ・地域の人々や学校の仲間との生活をとおして、コミュニケーション能力を高めたいと考えている生徒。
- ・将来の夢や目標に向けて、学習や行事等の活動に積極的に取り組む姿勢のある生徒。

釜石商工高等学校 特色化・魅力化ビジョン

■商工で学べること

機械科：作品制作および環境整備をととした実践活動

ボートやゴーカート、ミニバイク製作、アウトドア製品の製作、文化祭イベントブースの制作等

電気電子科：電気回路や電子技術、風力発電、音響機器等の製作をととして電気電子を学ぶ

コンピュータ制御、ライトレースカーの製作

総合情報科：地元業者や団体との協働活動による地域の課題発見と解決にむけての実践活動

商品開発「三陸ジェラートとのコラボレーション」 全国各地の商品販売「商工マーケット」

地域課題発見・解決「観音仲見世通りの再生」 「新しい観光プランの発案」等の実施

他科選択科目の受講も可能であり、自身の幅を広げることが可能



■連携先 ・地元企業 ・地域の方々 ・釜石市 ・大学等 ・自動車メーカー

■このような力を伸ばします

～グラデュエーション・ポリシー～

・自分を知り、他者を尊重し、地域社会と協働しながら、課題解決能力や社会で生き抜く力を育成する。

（協調性・主体性）

・自ら考え判断し計画的に目標を達成できる力を育成する。

（自律・自主性、責任感）

・思いやりの精神で、より良い人間関係を構築できる力を育成する。

（思いやる心、コミュニケーション能力の育成）

・各学科の教育課程のもと、社会人として変化に適應できる人材を育成する。

■このような学びを行います

～カリキュラム・ポリシー～

・わかりやすい授業展開に努め、教科間で連携し基礎学力を身につけ、各学科の知識・技能を習得するために必要な学習を行う。

・課題研究を通して、産学官と連携した探究的な取り組みを通じて、課題解決能力を身につける活動を行う。

・将来の職業人を見据えて工業・商業に関する資格・検定試験に積極的に取り組む。

■このような生徒を待っています

～アドミSSION・ポリシー～

・自ら夢を持ち、何事にも興味を持って取り組める生徒。

・本校で目標を持って新たなことに挑戦したい生徒。

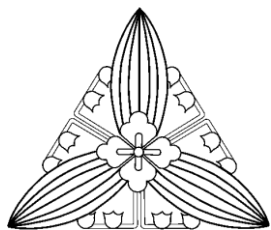
・工業・商業の知識・技術を身につけたいという意欲のある生徒。

・地域の将来のため、地元産業に貢献したいという意思のある生徒。

■校訓 ■学校教育目標

「創造 挑戦 自律」

人格を尊重し陶冶することにより心身ともに健全な自己実現をめざし、社会の発展、地域の復興に寄与するとともに、社会や地域から期待され、心豊かでたくましい人材を育成する。



岩手県立遠野高等学校

特色化・魅力化 ビジョン



以下のような人材の育成を目標として教育実践を行う。

- 1 豊かな知性と人間愛をもつ人
- 2 高い徳性と美を求める心をもつ人
- 3 強い体力と自主・自律の精神をもつ

教育目標

校訓
修徳尚武

校訓「修徳尚武」の下、以下の力を育成します。

- 1 「確かな学力」「物事について根拠をもとに疑問を持ちながら思考し正しく認識する力」「必要な情報を選択し解決の方向性や方法を比較・選択し結論を決定していく力」及び「自分の言葉でわかりやすく表現する力」を育成します。
- 2 「自己管理能力」を高めながら「身につけた知識や技能を活用する力」を育成します。
- 3 「自己を肯定する力」「他者を理解し共感する力」及び「自他の生命や人権を尊重する力」を育成します。
- 4 「世界を感動とともに捉えられる力」「自他に対して優しく思いやりを持って対応できる力」及び「他者と協働して活動する力」を育成します。
- 5 グローカルな視点を持って、「主体的に未来を切り拓く力」を育成します。
- 6 生涯を通じて健康な生活を送ることができる「健やかな心と体」を育成します。

グラデュエーション・
ポリシー

遠野高校で
身に付く力

校是
師弟一如

校是「師弟一如」の精神に則り、以下の教育活動を行います。

- 1 本校教育の三本柱として、以下の教育活動を行います。
 - (1) アクティブ・ラーニングの視点やICTの活用などにより授業改善を図り、「わかる授業」の実践や、「主体的・対話的で深い学び」により、確かな学力が身につく教育活動を行います。
 - (2) 創立から120年を超える伝統と、これまで培ってきた地域との信頼関係を基盤に、地域や産官学と連携して、総合的な探究の時間である「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」を通じて、自己のあり方や生き方を考えながら、これからの社会に貢献するグローバルな視点を持ち地域の活性化に資する人材（グローバル人材）として必要な資質・能力を育成する教育活動を行います。
 - (3) 海外派遣や学校外関係機関等との交流、海外の高校生を受け入れて交流を図るなどの対外交流事業に、様々な制度を活用して積極的参加を促すことで、異文化理解を深める教育活動を行います。
- 2 特別活動や体験活動など学校の教育活動全体を通じて、豊かな心や協調性を培う教育活動を行います。
- 3 体育・健康に関する指導など学校の教育活動全体を通じて、健やかな心と体を養う教育活動を行います。

カリキュラム・
ポリシー

遠野高校
での学び

基礎的な学力を有しており、以下のいずれかに該当する生徒を求めています。

- ・ 自分自身や仲間を大切にしながら、自らの個性や長所を伸ばそうと努力する生徒。
- ・ 豊かな知性を求めるとともに、地域や社会の発展に貢献したいという志を持っている生徒。
- ・ 部活動や生徒会活動などに積極的に取り組み充実した学校生活を送る意欲を持っている生徒。

アドミッション・ポリシー

遠野高校の教育活動と、身に付く力



岩手県立遠野緑峰高等学校 特色化・魅力化ビジョン

校是 拓心
校訓 自立・創造・躍進

教育目標 未来を切り拓く感性と創造性豊かな人間を育てる
農業・商業を中心に幅広い産業に対応した実践力を育てる
郷土・地域社会に貢献する積極的な態度と実践力を育てる

このような学びを行います

(カリキュラム・ポリシー)

地域と連携した体験的、実践的な学び

「拓心」プロジェクト活動

(農業クラブ)
生産技術科

(商業クラブ)
情報処理科

- ・地域資源を活用したプロジェクト学習
- ・農家研修
- ・郷土料理講習会
- ・そば打ち体験学習

農商連係

- ・地元事業者と連携した商品開発プロジェクト
- ・地元ショッピングセンター等での販売実習
- ・生産技術科の生産した農産物の販売促進
- ・先進的ICT技術の体験や学習



- ・前に踏み出す力
- ・考え抜く力
- ・チームで働く力
- ・基礎学力、豊かな心、健やかな体
- ・将来を見通す力
- ・お互いに認め合う力



このような力を伸ばします

(グラデュエーション・ポリシー)

このような生徒を待っています
(アドミッション・ポリシー)

- ・礼儀正しく、明るく、心のこもった挨拶が出来る生徒
- ・郷土・地域を愛し、地域社会に貢献しようとする生徒
- ・目標に向かって、失敗を恐れず挑戦する生徒
- ・農業・商業に係わる知識や実践力を身につけたい生徒

連係先 (学びを深めるためのパートナー)

遠野市 市内保育園・小学校・中学校・高等学校 大学・専門学校 ふるさと商社 地元企業・商工会・農業関係団体 地元自治会 など

岩手県立大槌高等学校 特色化・魅力化ビジョン

学校 教育目標

予測の難しい未来社会を主体的に生きていくために、一人ひとりの強み
“大槌（ハンマー）”を育て、地域や社会に貢献できる人材の育成
魅力化コンセプト「大海を航る、大槌（ハンマー）を持とう」

スクール ポリシー

グラデュエーション・ポリシー [育てたい生徒像]

- ①意志がある（自律）
- ②仲間とともにある（協働）
- ③逆境から創りだす（創造）

カリキュラム・ポリシー [本校の教育活動]

地域と連携・協働した探究的な学びにより、一人ひとり個性を大切にしながら、強み（ハンマー）を見つけて育てる教育を展開

アドミッション・ポリシー [求める生徒像]

- ①互いを認め、高め合って協働し、切磋琢磨しながら成長しようとする生徒
- ②自らの在り方や生き方を探究し、主体的に学び、考え、行動する生徒
- ③将来、地域や社会に貢献するために日常の学習に前向きに取り組む生徒
- ④部活動やボランティア活動など、様々な活動にチャレンジしようとする生徒
- ⑤大槌の自然環境や地域社会に関心を持ち、未来について考えることができる生徒

特色ある教育課程

①「総合的な探究の時間（三陸みらい探究）」

- 1年生：興味関心を広げることを目的に課題解決を体験的に学ぶ。
- 2年生：自ら設定したテーマでプロジェクトを企画・実行しながら探究を進めるマイプロジェクト活動。
- 3年生：「進路に繋げる」をテーマに18年間で得た強みや知見を語るプレゼンテーション活動を通してこれまでの学びを総括。

②学校設定教科「地域みらい学」

- 「ひょっこり表現島（国語）」「まちづくり探究（地歴公民）」
- 「くらしmath（数学）」「おおつちラボ（理科）」
- 「Eパスポート（英語）」

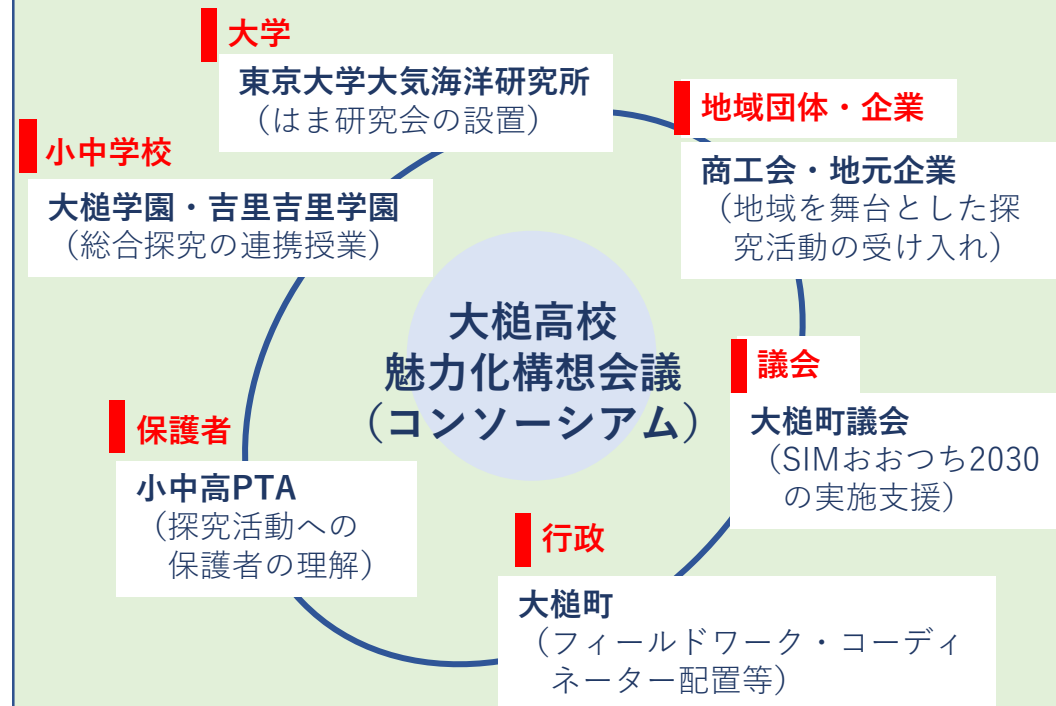
③リメディアル科目「個別最適英語&数学」

中学校までの学習の積み残しをじっくりと学びなおすことができる。
学びなおしを通して学びに向かう力や主体性を育てる。

④その他の探究（2つの特徴的な研究会）

復興研究会：定点観測や震災伝承、キッズステーションなどの活動を実施。
はま研究会：東大大気海洋研と連携しウミガメの不消化物調査やアワビの殻の捕食痕の研究、海洋ゴミの漂着物調査など様々な研究に協力。

魅力化協働パートナー

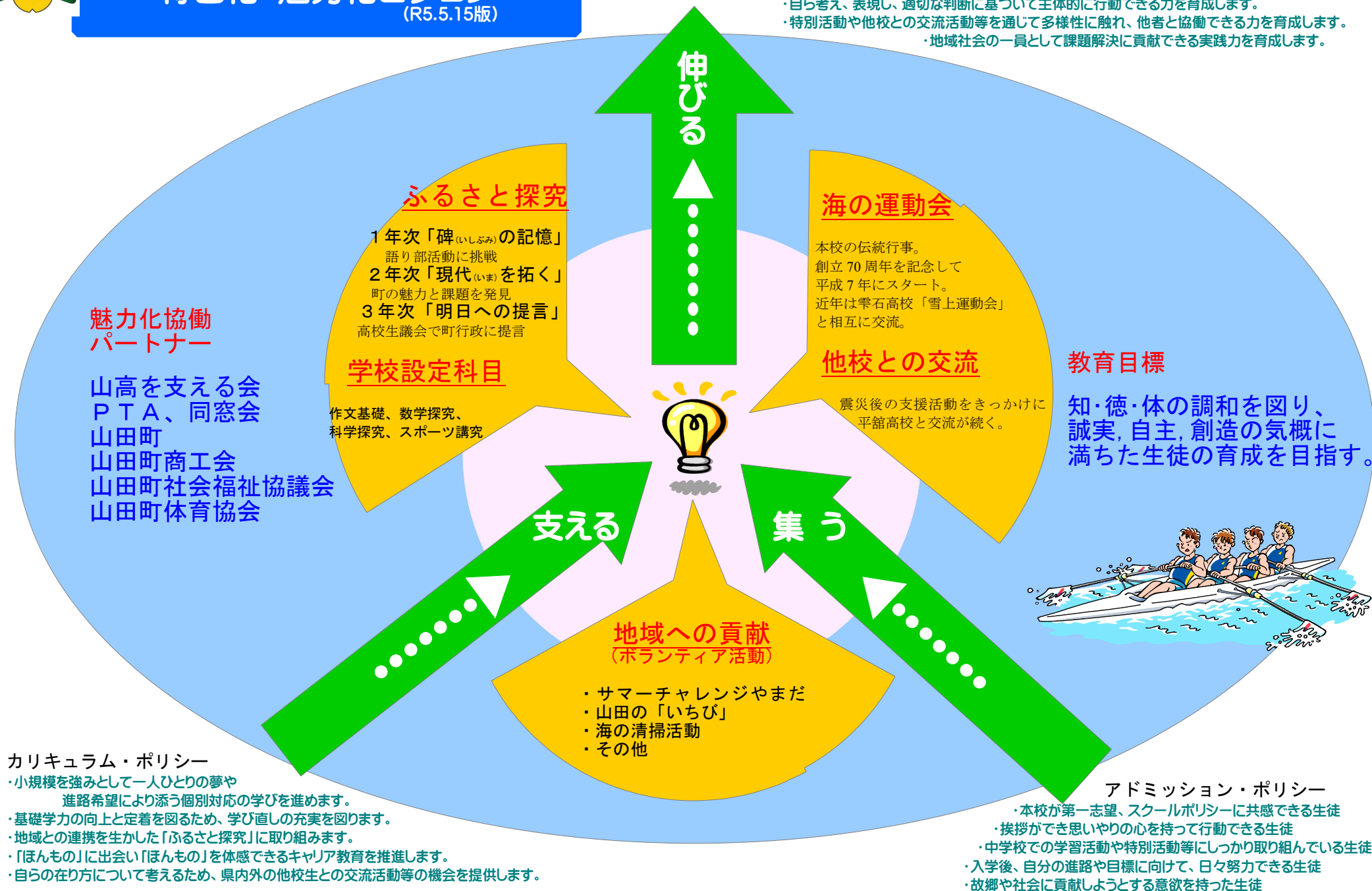




岩手県立山田高等学校 特色化・魅力化ビジョン (R5.5.15版)

グラデュエーション・ポリシー

- ・他者を思いやり、自他の生命や権利を大切にする豊かな心を育成します。
- ・学びの修得に向かって、こつこつとした努力を惜しまない心を育成します。
- ・自ら考え、表現し、適切な判断に基づいて主体的に行動できる力を育成します。
- ・特別活動や他校との交流活動等を通じて多様性に触れ、他者と協働できる力を育成します。
- ・地域社会の一員として課題解決に貢献できる実践力を育成します。



宮古高校全日制 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標

- ・創造的な知性と豊かな情操を養い、常に真理を探究しようとする意欲のある人間を育成する。
- ・自主性に富み、協調と寛容の精神を培い、勤労と責任を重んじる態度を養う。
- ・強い意志力と自主的な精神を養い、健康でたくましい身体を育成する。

入学受け入れ方針

- ・意欲的に勉学する生徒
- ・豊かな人間性を備えた生徒
- ・探究心をもつ生徒
- ・社会に貢献する意欲を備えた生徒

教育方法

- ・「生きる力」を育む指導と評価
- ・課題発見から解決に向けた探究につながる学び
- ・ICT機器を活かした学び
- ・オンラインを含む対話を活かした学び

育てたい力

- ・質の高い文武両道を目指した「確かな学力」
- ・何事にも主体的に取り組み研鑽を積む力
- ・地域のリーダーとして社会に貢献する力

- ・努力をつづける力
- ・他者を尊重し協働する力
- ・主体的に行動する力

- ・幅広い教養
- ・思考力・判断力・表現力
- ・情報化に対応する力
- ・コミュニケーション力

- ・自ら課題を見出し解決に向けて探究する力
- ・地域の魅力を発見し発信する力

<質の高い文武両道>

- ・45分7時間授業
- ・課外活動の充実

<実りある部活動>

- ・みんな磨き合うからがんばりやすい！

<充実した進路指導>

- ・一人ひとりの特長を生かした指導

<宮高ゼミで探究力>

- ・充実した探究活動を通して「生きる力」を身につける

<探究・STEAM教育推進校>

- ・全教科で探究学習
- ・先進的研究から学ぶ理数教育

魅力化協働パートナー

- ・三陸鉄道株式会社
- ・岩手県立宮古短期大学部
- ・宮古市産業振興部
- ・宮古市地域振興センター



宮古高校全日制 学びの概念図

全教科で探究的な授業を実践

～「なぜ」を大切に真理を探る～



みんなががんばるから
がんばれる

総合探究「宮高ゼミ」

1年「地域」

探究手法を知る
↓
市の現状を学ぶ
↓
課題を見い出す
↓
解決策を探究

2年「社会」

SDGsとの関連
↓
解決策を探究
↓
進路希望先の
学びにつなげる

3年「自己」

過去の学び
+
自分の強み
↓
学びたいこと
深化・確立

探究発表会

自己実現
キャリア形成

充実したキャリア教育

一人ひとりの特長を生かす指導

- ・各種模擬試験、課外授業 ・進路講演会
- ・対策講座（医学部、最難関大学等）
- ・大学出前講義 ・R-CAP ・しごとメッセ
- ・公務員セミナー ・ふれあい看護体験 等

探究・STEAM教育推進校

理数教育での探究的学びの実践

- ・科学の扉 ・科学者の卵
- ・大学の最先端研究に触れる

磨きあう課外活動

地域行事・交流・奉仕活動
にも貢献

【部活動】

- ・陸上競技
- ・バレーボール
- ・ソフトテニス
- ・ラグビー
- ・空手道
- ・ヨット
- ・硬式野球
- ・自然科学
- ・吹奏楽
- ・茶華道
- ・バスケットボール
- ・卓球
- ・サッカー
- ・柔道
- ・剣道
- ・ボート
- ・書道
- ・美術
- ・音楽

目指す将来像：文武両道により「確かな学び」と「健やかな体」を備え、社会に貢献できる人

宮古高校定時制 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標

- ・創造的な知性と豊かな情操を養い、常に真理を探究しようとする意欲のある人間を育成する。
- ・自主性に富み、協調と寛容の精神を培い、勤労と責任を重んずる態度を養う。
- ・強い意志力と自主的な精神を養い、健康でたくましい身体を育成する。

入学受け入れ方針

- ・学びに再挑戦する生徒
- ・スモールステップで学び、社会に出る準備をする生徒
- ・多様性を受け入れ、思いやりを持って行動する生徒

教育方法

- ・「きめ細やかな授業」の実施
- ・学校の学習と社会とを関連付けた教育を行い、望ましいキャリア観の育成を図る
- ・基礎学力の定着を図り、分かる喜びが実感できる学びの実施

育てたい力

- ・意欲的に社会に参画する人間力
- ・5つの力
挨拶力
コミュニケーション力
基礎学力 生活力
仕事力
- ・協働する姿勢、健康な心身

- ・向上心
- ・自己実現
- ・他者との関わりからの成長

- ・生きる力
- ・自ら学ぶ姿勢
- ・職業観
- ・勤労観

- ・創造的知性
- ・強い意志力
- ・自主的な精神
- ・たくましい身体

- ・定時制普通科
- ・授業、部活動時間
16:20~21:05
- ・4年間の学びをとおして、たくましく成長する
- ・1日4時間の授業
- ・勉強と仕事の両立
- ・定通併修制度
(3年での卒業も可能)
- ・各学年1学級の
少人数教育
- ・総合運動部と
総合文化部

魅力化協働パートナー

- ・三陸鉄道株式会社
- ・岩手県立宮古短期大学部
- ・宮古市産業振興部
- ・宮古市地域振興センター

宮古高校定時制 学びの概念図

1年生

学校生活指導

- 1 生活スキルトレーニング
- 2 学習スキルトレーニング
- 3 ソーシャルスキルトレーニング

事業所見学会 職業講話
市民講座 労働講座
インターンシップ 主権者教育

2年生

学校生活指導

ソーシャルスキルトレーニング

事業所見学会 職業講話
労働講座 インターンシップ
金融経済セミナー 主権者教育

3年生

学校設定科目「生きる力」

しごとメッセ参加
インターンシップ
職業講話
主権者教育

4年生

学校設定科目「生きる力」

ビジネスマナー教室
職業講話 福祉保育講座
金融経済セミナー 主権者教育

宮古高校定時制の1日

清掃・SHR	16:20-16:35
1校時	16:35-17:25
2校時	17:35-18:25
夕食時間	18:25-18:45
3校時	18:45-19:35
4校時	19:45-20:35
部活動	20:35-21:05

学校設定科目「生きる力」

地域と地域の良さを知る学び。
地域課題の解決に必要な技能と
社会を生き抜く力を身につける。

自立と自律の力の獲得

主体性の確立

希望する進路を達成

生活体験発表

学校生活等の具体的な体験の発表をとおして、
自己や友人の成長する姿を振り返り、
今後の生き方について考える。

多彩な学校行事

地域清掃 交流会 芸術鑑賞
陶芸教室 野外活動実習 仲深会
修学旅行(3・4年)

宮古高校通信制 特色化・魅力化ビジョン

学校教育目標

- ・ 創造的な知性と豊かな情操を養い、常に真理を探究しようとする意欲のある人間を育成する。
- ・ 自主性に富み、協調と寛容の精神を培い、勤労と責任を重んじる態度を養う。
- ・ 強い意志力を自主的な精神を養い、健康でたくましい身体を育成する。

入学受け入れ方針

- ・ 主体的に学習に取り組める生徒
- ・ 多様な価値観を大切にし、相手を尊重できる生徒
- ・ 将来を考え粘り強く努力できる生徒

教育方法

- ・ 適性にあった科目選択ができるカリキュラム
- ・ 丁寧なレポート添削と面接指導(スクーリング)
- ・ 特別活動・HR活動を通して自己理解と他者理解

育てたい力

- ・ 生涯にわたって学び続ける態度
- ・ 自己を認め、他者を受け入れる心
- ・ 社会人として自律できる力

- ・ 学びに向かう力
- ・ 豊かな人間性
- ・ 思考力と行動力

- ・ 自己学習力
- ・ 問題解決能力
- ・ 協働の精神

- ・ 能動的に学ぶ姿勢
- ・ 自己と他者の承認力
- ・ 主体性

- ・ 勉強と仕事の両立や学び直しが可能
- ・ 前籍校と通算74単位取得で高校卒業資格
- ・ 中学校からの入学者は原則4年間での卒業(3年での卒業も可能)
- ・ 個々の適性に合った科目選択ができる学習カリキュラム
- ・ 年間約30回の日曜スクーリング
- ・ 担任による丁寧な指導
- ・ 全国大会出場実績の卓球部とバドミントン部

魅力化協働パートナー

- ・ 三陸鉄道株式会社
- ・ 岩手県立宮古短期大学部
- ・ 宮古市産業振興部
- ・ 宮古市地域振興センター

宮古高校通信制 学びの概念図

スクーリング(S)

- ・学校に登校して、先生から直接指導を受けることをいいます。回数は教科ごとに決まっております、その規定回数の授業を受けることができない場合は単位を取得することができません。
- ・年間約30回の日曜スクーリング実施
- ・3年で卒業を目指す生徒のために水曜スクーリング実施

レポート(R)

- ・通信制は「自学自習」が基本です。そのため、学習が進んでいるか、きちんと身につけているか(習熟度)を確認する必要があります。そのために行うのがレポート提出です。
- ・レポートは郵送でのやりとりが基本
- ・科目によって回数が異なる
- ・先生が添削し、合格するまで繰り返す

テスト(T)

- ・スクーリング出席数が規定条件を満たし、レポートが全て合格すれば受験資格が得られます。
- ・前期と後期にテストがある
- ・不合格の場合には再テストを受験
- ・合格締切日までに合格する必要あり
- ・テストに合格すると単位認定

日曜スクーリングの生活時程

SHR	8:45- 8:55
1校時	9:00- 9:50
2校時	10:00-10:50
3校時	11:00-11:50
4校時	12:00-12:50
昼食・休憩	12:50-13:35
5校時	13:35-14:25
6校時	14:35-15:25

働きながら学びたい人
学び直しの場を求める人



卒業資格は
全日制高校と同じ

特別活動

対面式、生徒総会、遠足、球技大会、文化祭、ボウリング大会、進路講演会、修学旅行、卒業生を送る会 など

- ・卒業までに30単位時間以上の参加が必要

このような制度もあります ① 定通併修生

- ・対象：高等学校定時制在籍の生徒
- ・教科・科目の一部の受講も可能
- ・単位認定可能

総合的な学習(探究)の時間 生活体験発表

学校生活等の具体的な体験発表をとおして
自己や友人の成長する姿を振り返り、
今後の生き方について考える。

このような制度もあります ② 科目生

- ・対象：中学校または高等学校卒業生
- ・特定の科目を履修可能
- ・単位は修得できません

岩手県立宮古北高等学校 特色化・魅力化ビジョン

教育目標

生徒一人ひとりを尊重する教育

知性を高め、創造力に富んだ生徒の育成をめざす(知)・自主性を伸ばし、規律を重んじる生徒の育成をめざす(徳)・強健な心身と情操豊かな生徒の育成をめざす(体)

スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー

多様な他者と協働し、主体的に地域社会に関わり貢献する人材を育成するために、次の資質・能力を育成します。

- ・自他を尊重し、他者を思いやる豊かな心と郷土への誇り・愛着(自地域肯定感)
- ・基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、それらを活用して新たな課題に対応しようという探究心
- ・自らの特性や可能性を見出し、自己実現に向けて生涯を通じて学び続ける力
- ・基本的な生活習慣を確立し、生涯にわたって健康に生活できる健やかな体

カリキュラム・ポリシー

- ・地域の資源を活用した体験活動や地域課題解決型の探究活動の充実を図り、その成果を発信します。
- ・習熟度別授業やICTを活用した授業など、個別最適化された指導を行います。
- ・協働的な学びや探究的な学びの充実を図ります。
- ・全校生徒の交流を深め、生徒一人一人が主役となる学校行事、生徒会活動などの充実を図ります。

アドミッション・ポリシー

- ・自他の個性を大切にし、違いを認めることができる生徒
- ・自分の興味・関心や適性について理解を深め、可能性を広げたいと考えている生徒
- ・自らの成長や夢の実現をとおして、社会への貢献を考えている生徒

特色ある教育課程

○学ぶ防災(1学年)

田老地区の津波の歴史を学び、防災、減災について考える。

○たろう地区魅力発見プロジェクト(1年生)

田老地域の産業や名所のフィールドワークを行い、その魅力をまとめ発信する。

○トークフォークダンス(1・2学年)

地域の様々な産業や職業に従事している「おとな」との一対一での対話をとおして、自己実現へのヒントを得るとともに、地域の魅力や課題などを知り、地域活性化について考える。

○ジョブシャドウイング(1・2学年)

職場体験をとおして、勤労観や職業観を育成し、目標となる社会人像を描く。

○宮北ファーム(全学年)

田老地域で行われている農林漁業における生産、加工、販売の一連の体験をとおして、地域産業活性化を考える。

○たろう地区活性化プロジェクト(2年生)

地域の課題や問題点を実地調査などをとおして明確にし、課題解決や地域活性化へ向けた提言を行う。

魅力化協働パートナー

宮古市、田老町漁業協同組合、田老地区公民館、田老地区復興まちづくり協議会、道の駅たろう連絡協議会、地元企業、地元中学校、田老福祉センター、NPO法人みやっこベース

【様式2】

岩手県立宮古商工高等学校「特色化・魅力化ビジョン」概略図

校訓 「 尽心 礼節 中庸 」

学校教育目標 (1) 意欲的に問題に取り組み、自分で考え抜く態度を養う。
(2) 基本的生活習慣と道徳心を身につけ、行動を自律できる能力を養う。
(3) 勤労意欲と実践力を育て、調和の取れた人間として自己を実現させる能力を養う。

グラデュエーション・ポリシー
(生徒育成指針、卒業までに育む資質・能力)

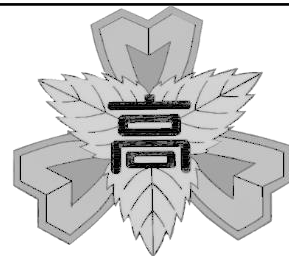
- ・無限の可能性を持つ生徒の資質や能力の伸長を図り、進取と創造性に富んだ心豊かな人間の育成を教育の基本とするとともに、地域の特性や産業構造に配慮し、宮古地区の専門教育を新たな時代に適応させ、多様化する産業社会で幅広く活躍することができる人材の育成を目指します。
- ・産業社会を創造し、その発展を担う者として、課題の解決のために、自ら学び、自ら考え、主体的に取り組むことができる能力と態度を培い、確かな学力と豊かな心を育て、目標の実現に向けて努力する人材の育成を目指します。

カリキュラム・ポリシー
(教育課程編成・実施指針、高校生活で行う学び)

- ・大学や研究機関、行政や地元企業との連携による学習を通して、専門教科の深化を図る取組を行います。
- ・卒業後の進路を見据え、実習等を通じて進学や就職等に必要な知識や技術を身につけるとともに、各自で設定した資格取得に励みます。

アドミSSION・ポリシー
(生徒募集方針)

- ・自分から第一歩を踏み出し、チャレンジしようという前向きな姿勢を持った生徒
- ・職業人として必要なビジネススキルをしっかりと身につけようとする生徒
- ・モノづくりをとおして地域産業の発展に貢献したいと考えている生徒
- ・各科で学ぶ目的意識を持ち、資格取得等を通じて自分の能力やスキルを高めたい生徒



【機械システム科】

工業教育やものづくりを通して、専門的知識や確かな技能・技術を習得させ、産業発展や地域社会に寄与・貢献できる有為な人財を育成し、機械または設備の技術者を目指します。

【電気システム科】

工業教育やものづくりを通して、専門的知識や確かな技能・技術を習得させ、産業発展や地域社会に寄与・貢献できる有為な人財を育成し、電気の技術者を目指します。

【総合ビジネス科】

〔総合ビジネスコース〕

マネジメント能力を高め、幅広くビジネス社会で活躍できる資質・能力の育成を目指します。

〔会計ビジネスコース〕

将来、会計のエキスパートとして活躍できる資質・能力の育成を目指します。

【流通ビジネス科】

流通に精通した人財の育成を目指します。また、観光の意義と役割を理解し観光産業の担い手となる資質・能力の育成を目指します。

【情報ビジネス科】

プログラミング能力などのICT技術を活用し、高度情報化時代に即した社会に貢献できる資質・能力の育成を目指します。

特色ある教育課程(探究)

【工業校舎】工業校舎の3学年では、「課題研究」の中で、1,2年生で学んできた内容をもとに、それぞれの学科の専門の技術や興味・関心を持っている工業に関する課題を見つけてその解決のための実践的な学習を行います。ものづくり製作や鋳造、ロボット製作、マイコン応用ボード等に取り組んでおり、地域課題の解決の一環としては公共の設備を修理することで貢献もしています。将来の産業を担う者として探究しながら専門的な知識や技術を身につけます。

【商業校舎】商業校舎の3学年では、「課題研究」において、岩手県や沿岸地域の商業や経済活動などの課題を見つけ、その解決のために高校生の自分たちができることは何なのか、大学などの教育研究機関や市役所などの行政機関、地域の企業などと連携してその解決手法を学び、実践を通して地域課題の解決に取り組みます。

両校舎とも課題研究についての成果を発表する場として校舎ごとの課題研究成果発表会を実施している。課題研究成果発表会において各学科の代表が宮古地区学生研究・意見発表会に参加し、取り組み成果を共有しながら学びを深めている。

宮古水産高校 特色化・魅力化ビジョン

水産高校から 「食」をととした元気の発信

地域連携、協働

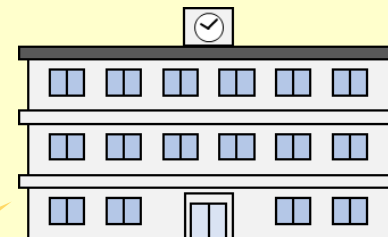
- ・水産、調理現場実習
- ・産官学連携
- ・こども園、小中学校等出前授業など

Key Words

Challenge
協働
発信

目指す学校像

地域が必要とする人材の育成
生徒が生き生きと活動する学校



育てたい生徒像

Graduation Policy

- ☆ふるさとを愛し、地域の未来を切り拓く人材
- ☆専門性を身につけた心豊かな人間

どのように学ぶか

Curriculum Policy

- ☆地域社会と連携し、学科の特色を活かした教育活動
 - ・地域連携による探究的活動
 - ・協働をととした多くの人とのふれあい
 - ・食育とSDG s をふまえた教科横断的な学習

生徒と共に学び続ける教員

- ・現場体験
- ・幅広い知識の習得
- ・積極的な校外機関との交流など

どのような生徒を求めるか

Admission Policy

- ☆目的意識があり、自らを鍛えて成長したいという気持ちを持っている生徒
 - ・「海」「船」「魚」が好きであること
 - ・「食べる」「つくる」「もてなす」が好きであること

地域の中の学校

- ・地域人材による指導
- ・学校開放（水産・調理体験）
- ・養殖技術・加工技術の共同研究など

岩手県立岩泉高等学校 特色化・魅力化ビジョン 三つの方針(スクール・ポリシー)

『教育目標』

生徒一人ひとりの個性や能力の伸長を図り、高い志を持って21世紀を切り拓く人物を育てるため、生徒に感動を与え、自己成長を実感できる教育実践を行い、「地域に支えられ、地域を支える」学校を作る。

GP  「地域に支えられ、地域を支える」学校として、地域のあらゆる問題に関心を抱き、地域社会に貢献できる人物を育成します。

 教育活動を通して得た協働的な学びの姿勢を、人生や社会に活かそうとする人物を育成します。

 一人ひとりの個性や可能性を伸長させるために、自ら学ぶ姿勢を育成します。

 自己実現に向けて粘り強く取り組む人物を育成します。



AP  「地域に支えられ、地域を支える」学校という方針のもと、意欲的に学ぶ意志のある生徒。

 規律や礼節を尊重して安心安全な学校づくりに協力し、他者とのコミュニケーションを大切にしながら自己の成長を望む生徒。

 高校での学びを活かして、社会に貢献できる人物になりたいと希望する生徒。

 中学までの学びを意欲的に活かし、今後も新たな知識や技能の習得に挑戦できる生徒。

 探究的な学びを通して、自己の目標を実現するために、磨いた力を活かして粘り強く取り組もうとする生徒。



CP  教科学習、探究活動、特別活動を通して「地域に支えられ、地域を支える」学校を体現する教育活動を実践します。

 学校生活全般を通して、協働的な取り組みを行うことで、学びに向かう力や人間性を養います。

 各教科において、主体的・対話的で深い学びに繋がる授業を実践することで、生きて働く「知識・技能」の習得を図ります。

 課題探究型学修「KIZUKIプロジェクト」を通して、思考力・判断力・表現力を磨く活動を推進します。

 2年次から商業(就職)及び実務教養(専門学校等進学)を主とした実務系、四年制大学への進学を主とした進学系の2つのコースを設定し、生徒の多様なニーズに対応します。

